

# モンゴル経済概況

---

(2018年1～6月)

2018年9月

日本貿易振興機構（ジェトロ）

海外調査部 中国北アジア課

## 【免責条項】

本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

**禁無断転載**

# 目次

---

1. モンゴルの基礎データ
2. 最近の政治動向
3. GDP成長率の推移
4. 対外貿易の推移
5. 名目鉱工業生産の推移
6. 貨物輸送量
7. 物価(CPI)
8. 歳入・歳出の推移
9. 貸出残高
10. M2の推移
11. 対ドル・対円の為替レート
12. 外貨準備高
13. 主要輸出入品目
14. 主要輸出相手国
15. 主要輸入相手国
16. 主要国・地域別直接投資額
17. 主要国・地域別投資企業数
18. 主要業種別投資企業数
19. モンゴル企業の動向事例
20. 日本からの直接投資
21. 日本との貿易概況

# 1. モンゴルの基礎データ

---

国名：モンゴル国

面積：156万6,600平方キロメートル

人口：317万9,800人(2017年末現在)

首都：ウランバートル

民族：モンゴル人（全体の95%）およびカザフ人等

言語：モンゴル語（公用語）、カザフ語

宗教：チベット仏教等（1992年2月の新憲法は信教の自由を保障）

政体：共和制（大統領制と議院内閣制の併用）

行政区分：21県

通貨：トゥグルク（100トゥグルク=約4.49円）  
（2018年6月30日現在）

## 2.最近の政治動向

---

### 2018年7月9日閣議 「タワントルゴイ鉄道」を設立

モンゴル政府は「タワントルゴイ鉄道(TTZ)」を設立し、同社の株式の51%以上を国有企業「モンゴル鉄道(MTZ)」に保有させることを決定した。MTZがタワントルゴイ～ガシューンスハイト間の鉄道建設に支出した資金及び権限は新会社に譲渡する。また、TTZには同区間の鉄道の線路工事の許認可を5年間の期限付きで付与した。TTZは鉄道建設工事の継続に必要な資金の一部を石炭の前売りにより調達する。政府はTTZの国有持分以外の株式について、資金を前払いで支払うことができ、港の利用とトランジット輸送が可能な外国投資家の中から引き受け先を選定・交渉し、その結果を今年中に発表するよう関係閣僚に指示した。

### 2018年8月1日閣議 シベーフレン～セケ国境間鉄道が来年開通予定

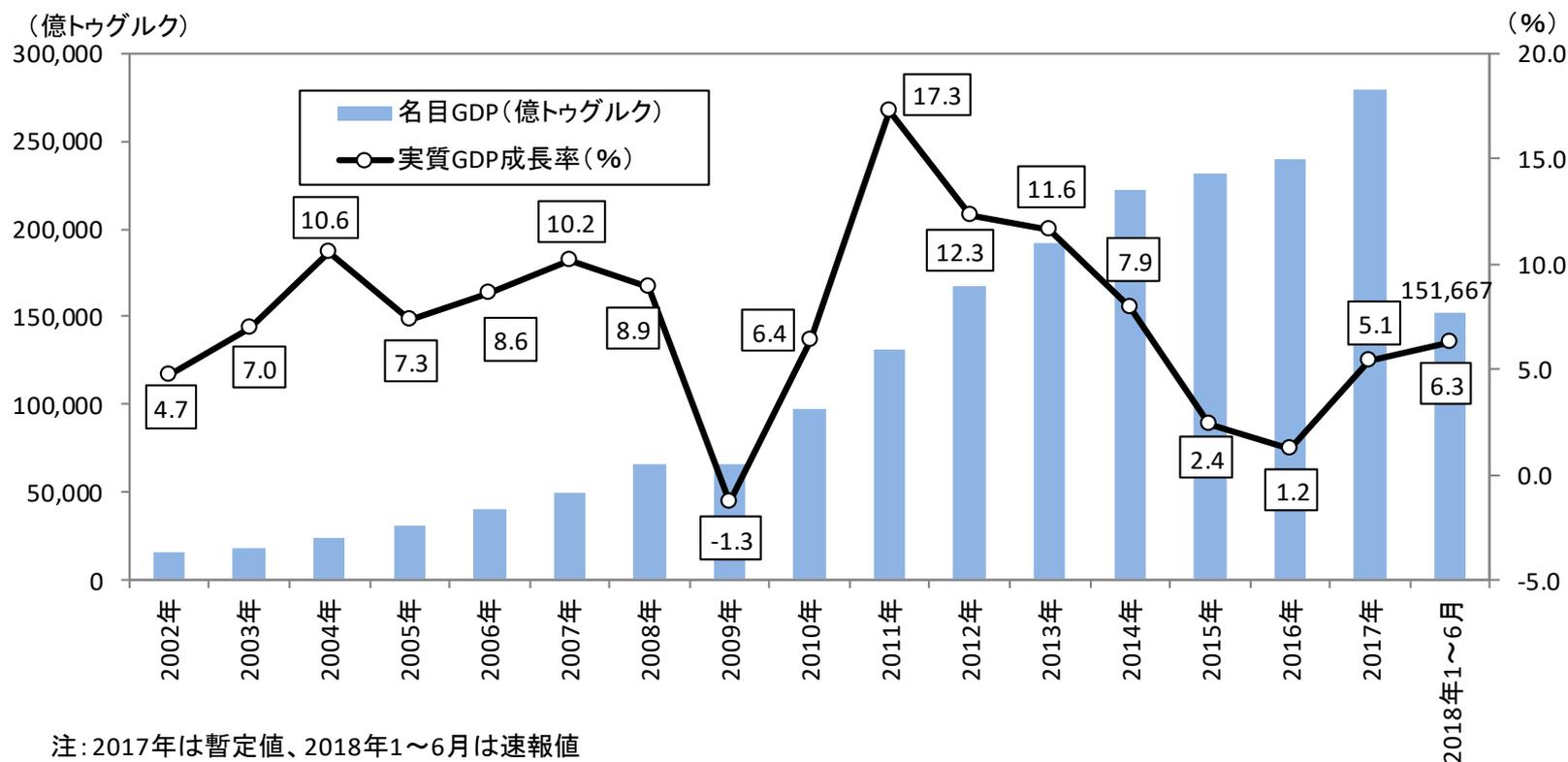
モンゴル政府は「ナリーンスハイト鉄道」と、政府が51%以上を保有する「シベーフレン鉄道」を設立し、同社の政府持分を国有企業「モンゴル鉄道」に保有させること、およびシベーフレン～セケ国境間13キロメートルの鉄道工事を2018年第3四半期中に着工することを閣議決定した。同鉄道は来年開通予定となっている。

同鉄道を建設することにより、ナリーンスハイト炭鉱からの石炭輸送能力、国境通過能力が3倍に増加し、輸送コストが低下するとみられている。現状、トラック輸送により年間1,000万～1,500万トンの石炭を輸出しているが、鉄道が開通すれば年間2,500万トンの石炭が輸出可能になるという。

# 3.GDP成長率の推移

モンゴルの2018年1～6月における実質GDP成長率は6.3%で、前年同期(5.4%)より0.9ポイント上昇した。

名目GDPは前年同期比16.0%増の15兆1,667億トゥグルクだった。国家統計局は経済成長率が回復した背景として、サービス業(特に卸売・小売業)の好調と税収の増加を挙げた。

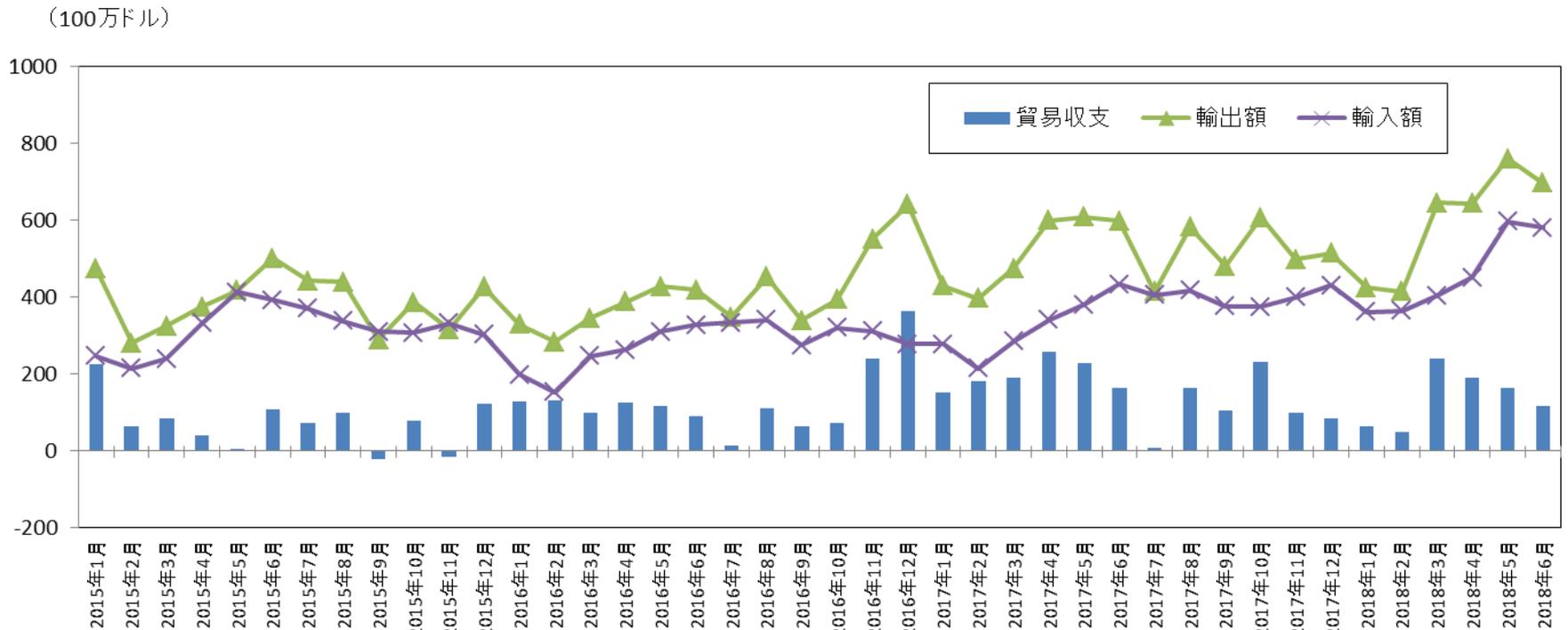


注: 2017年は暫定値、2018年1～6月は速報値

出所: 国家統計局

# 4. 対外貿易の推移

2018年1～6月における貿易総額は、前年同期比26.0%増の63億ドルに達した。貿易総額のうち、輸出額は15.3%増の36億ドル、輸入額は43.4%増の28億ドルとなった。



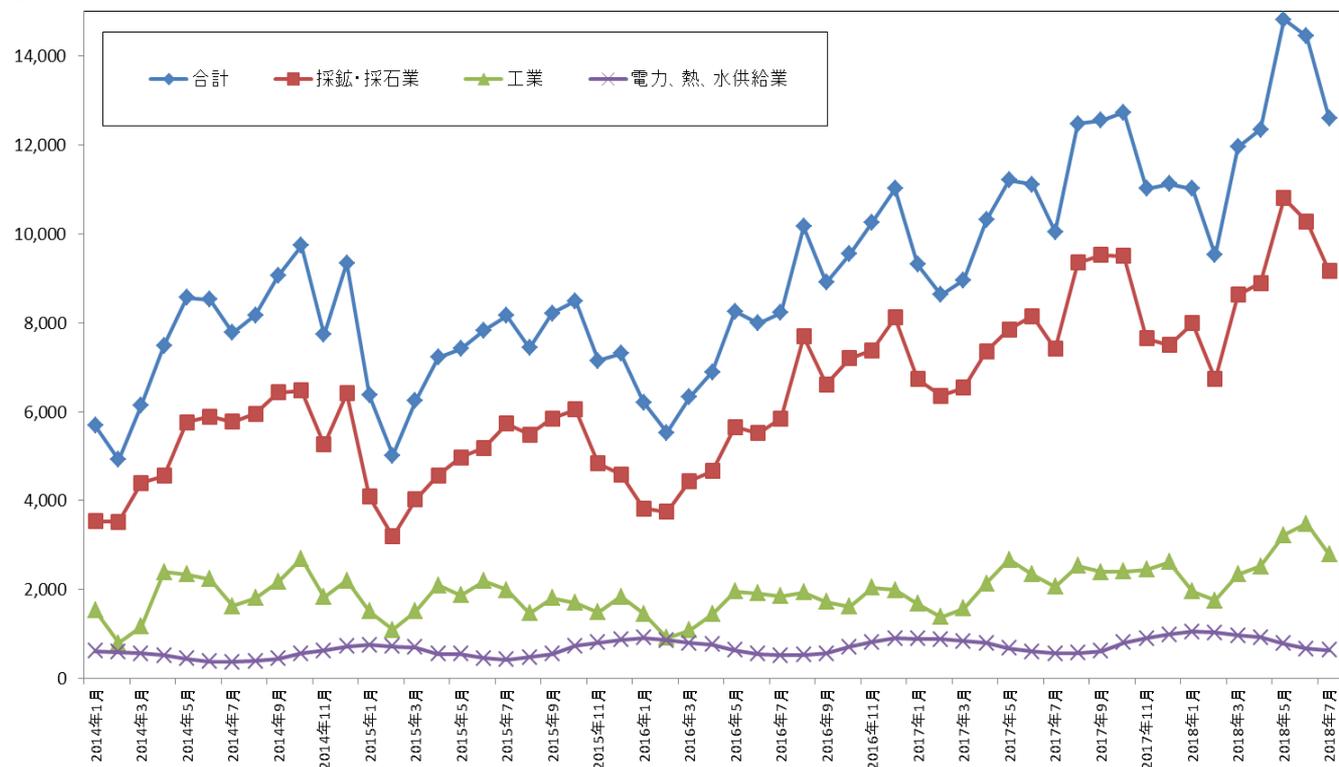
出所: 国家統計局

注: 2018年1～6月は速報値

# 5. 名目鉱工業生産の推移

2018年1～6月における鉱工業生産額は、前年同期比24.6%増の7兆4,053億トウグルクとなった。採鉱・採石業の生産額が24.2%増と増加し、とくに石炭の生産額が51.4%増と大幅増となったことが主な要因である。

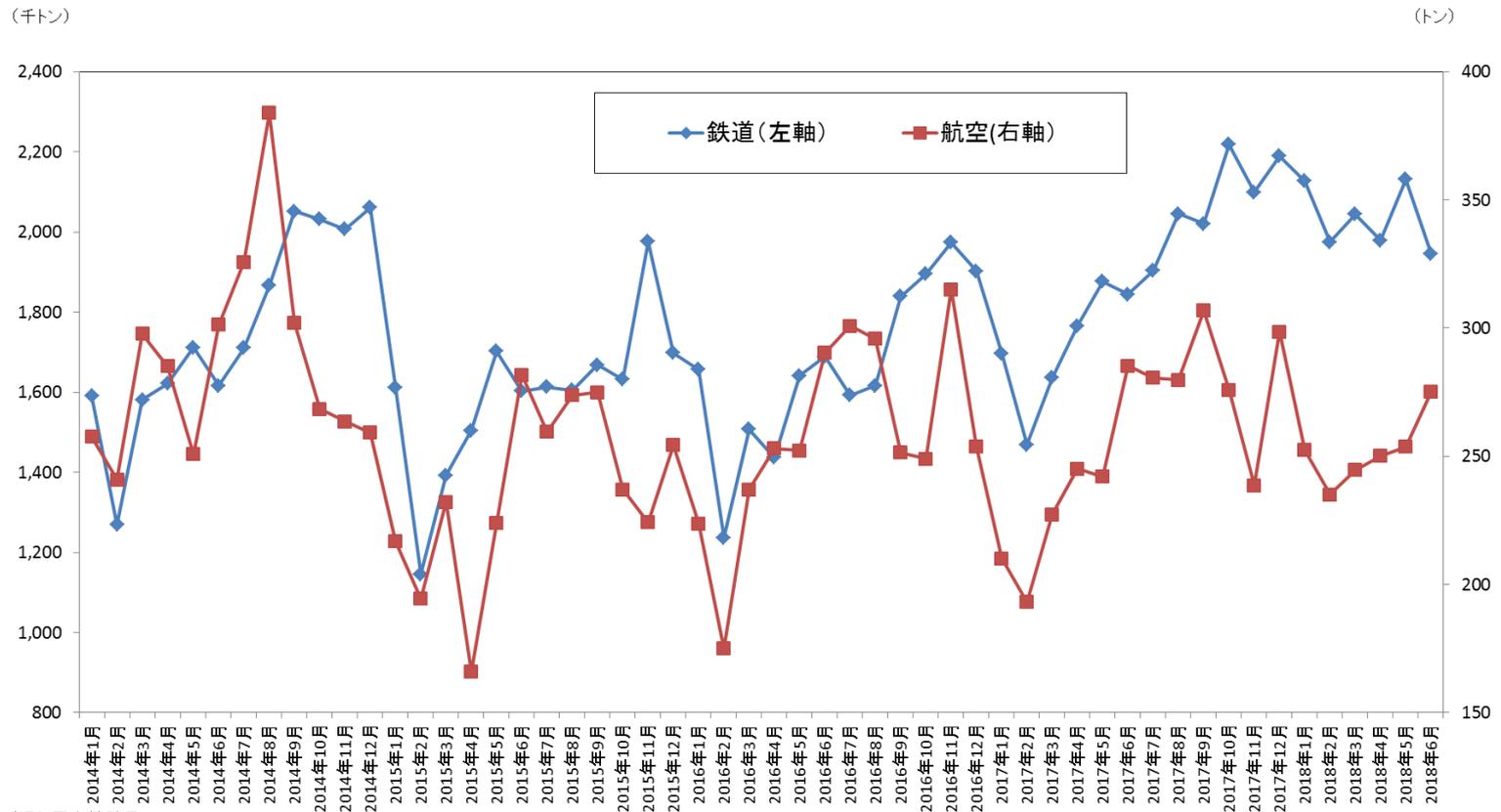
(億トウグルク)



出所: 国家統計局  
2018年1～6月は速報値

# 6.貨物輸送量

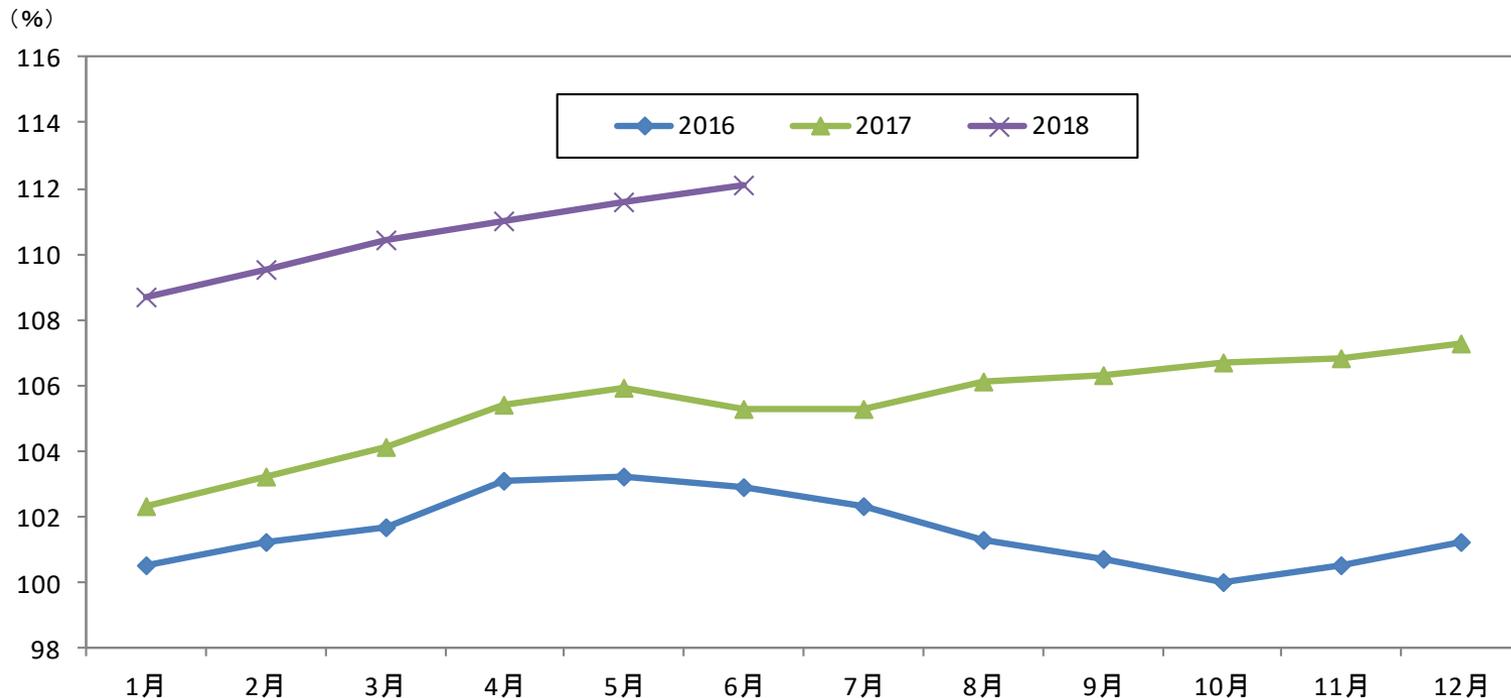
2018年1～6月における鉄道貨物輸送量は、前年同期比18.6%増の1,220万トン、航空貨物輸送量は、前年同期比7.7%増の1,511トンだった。



出所: 国家統計局  
2018年は速報値

# 7.物価(CPI)

2018年6月のCPI(全国)は前月比0.5%、前年同月比7.2%上昇した。上昇の主な要因は食品・飲料(前年同月比10.8%)、酒類・タバコ(8.2%)、交通(4.9%)、住居・光熱水道・燃料(14.9%)、医療(10.7%)の価格上昇であった。

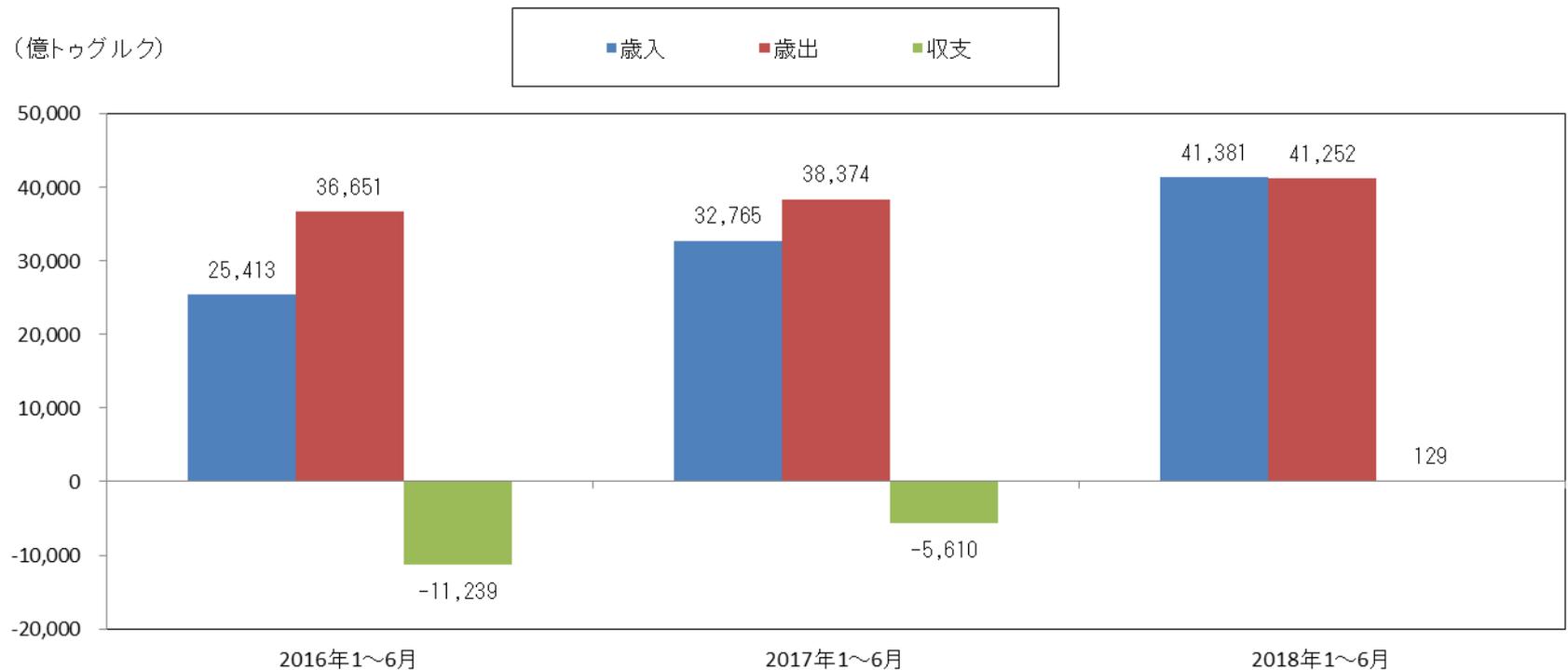


出所: 国家統計局

注: 2015年末を100%とする指数

# 8.歳入・歳出の推移

2018年1～6月における政府の歳入は4兆1,381億トウグルク、歳出は4兆1,252億トウグルクとなった。財政収支は、129億トウグルクの黒字となった。

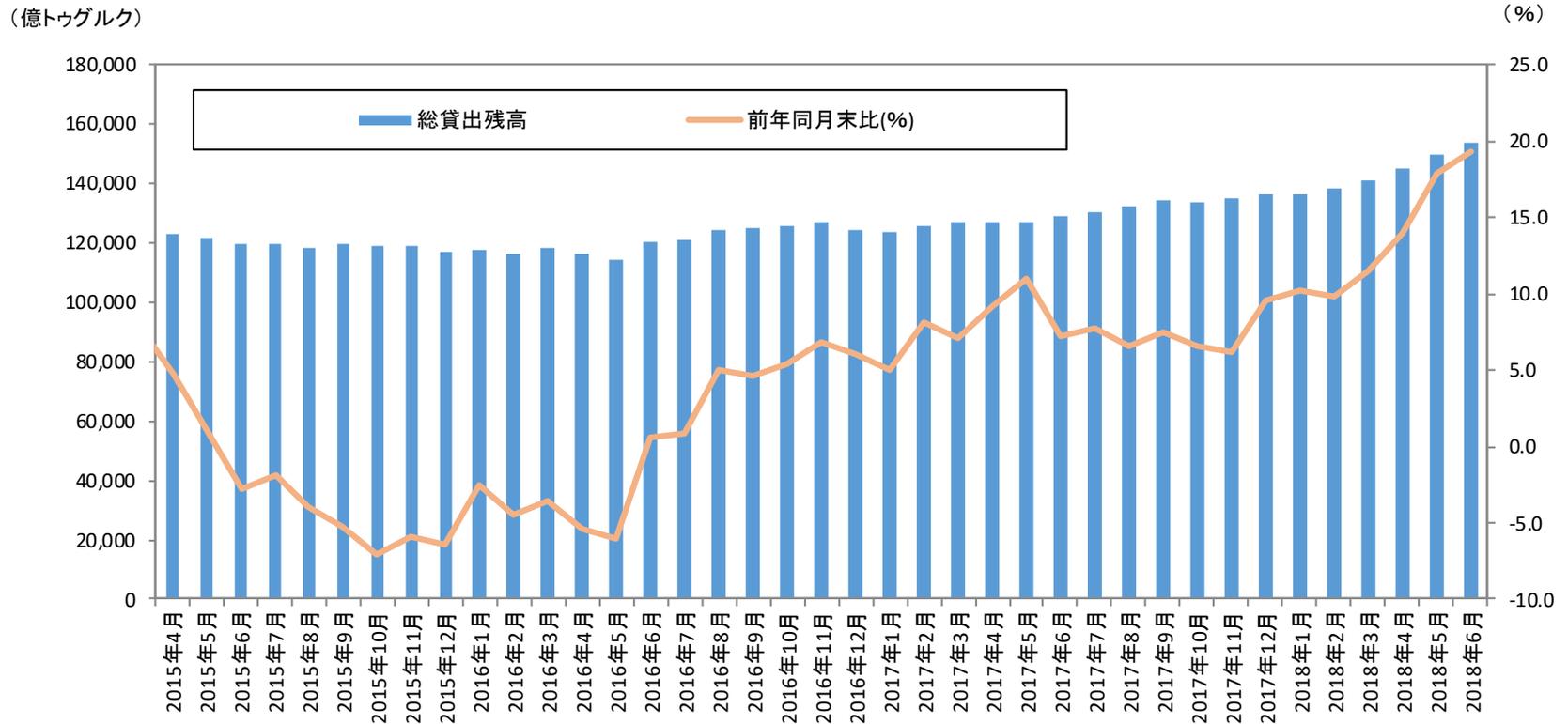


出所: 国家統計局

注: 2018年1～6月は速報値

# 9.貸出残高

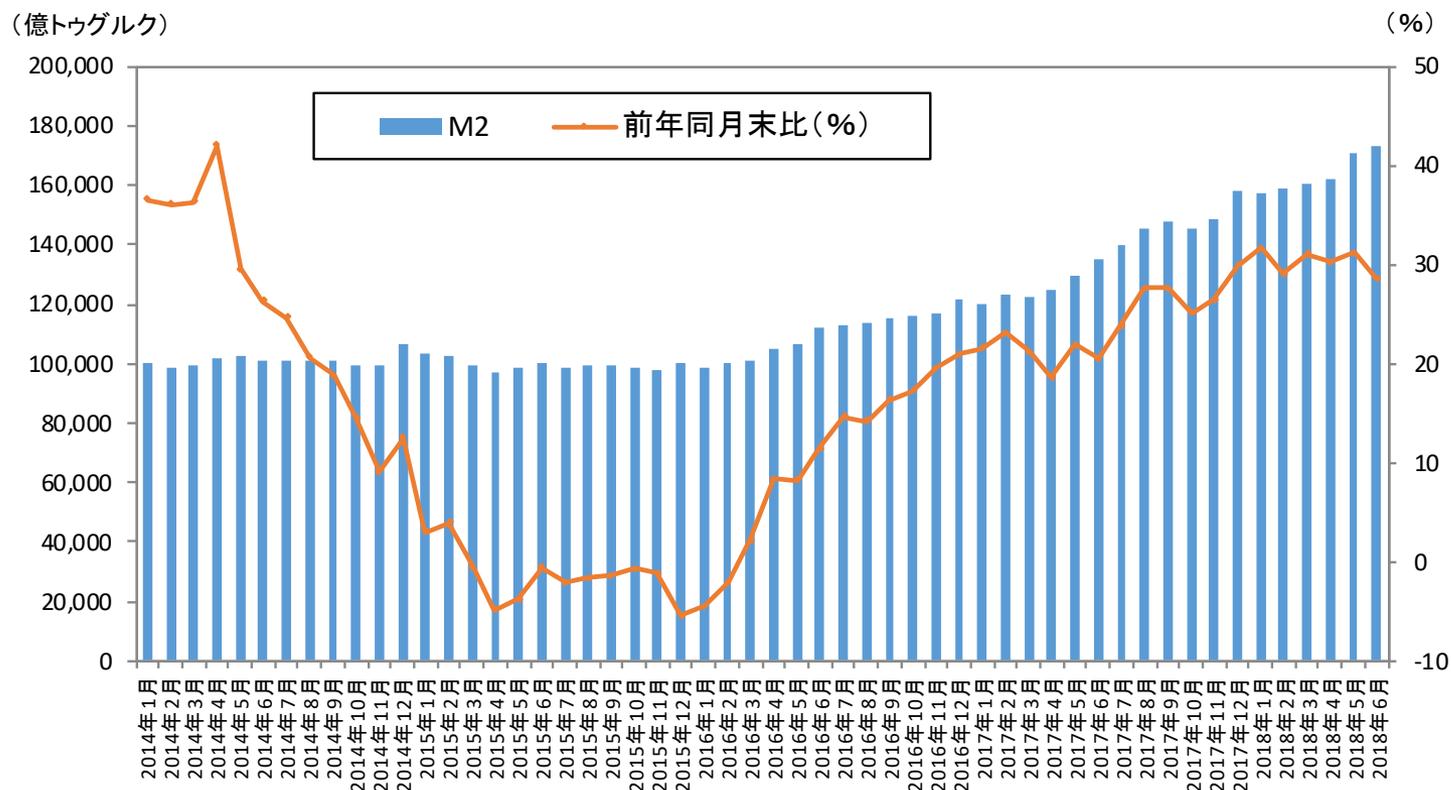
2018年6月末時点の総貸出残高は、前年同月末比19.3%増の15兆3,970億トウグルクだった。



出所: モンゴル銀行

# 10.M2の推移

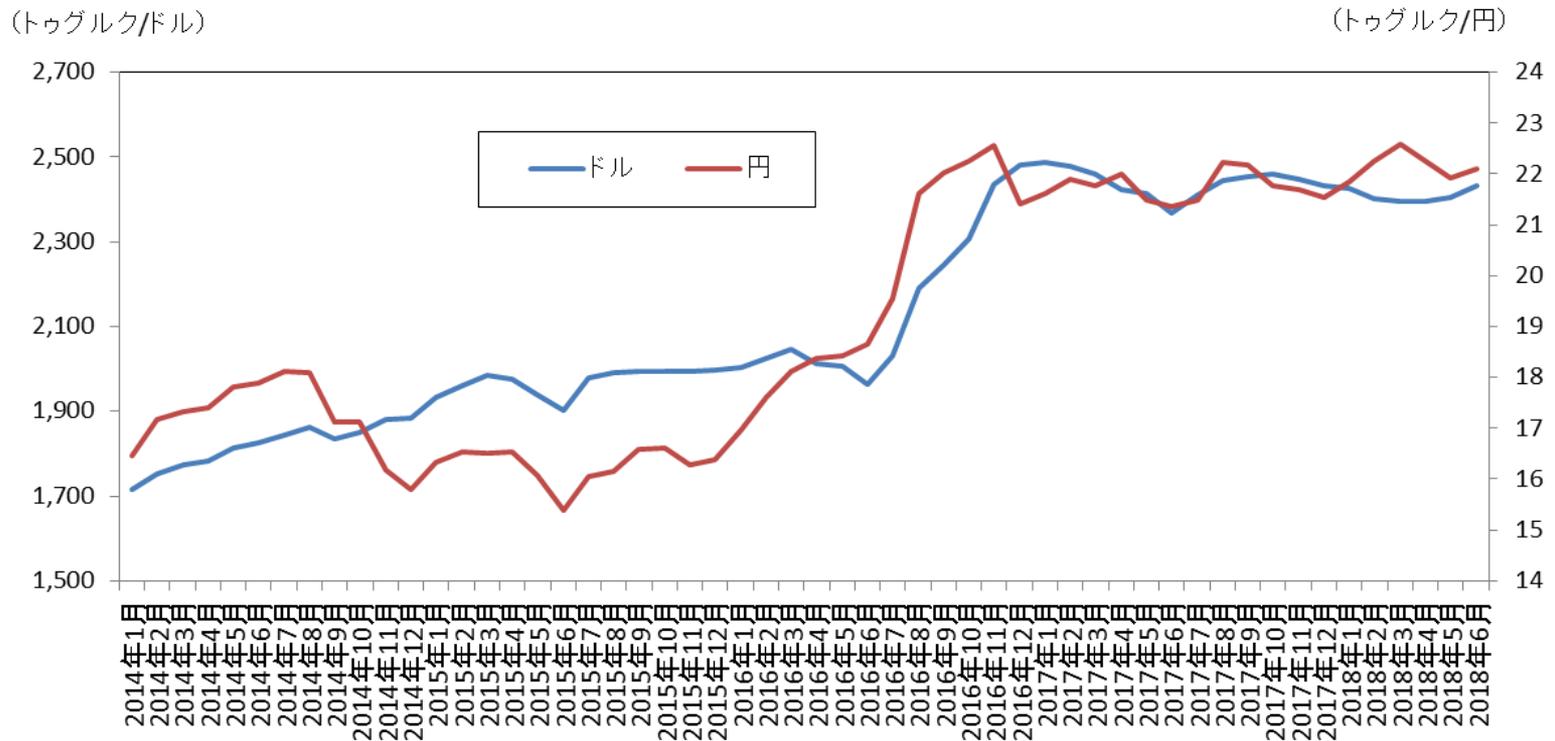
2018年6月末のマネーサプライ(M2)は、前年同月末比28.6%増の17兆3,428億トウグルクだった。



出所: モンゴル銀行

# 11.対ドル・対円の為替レート

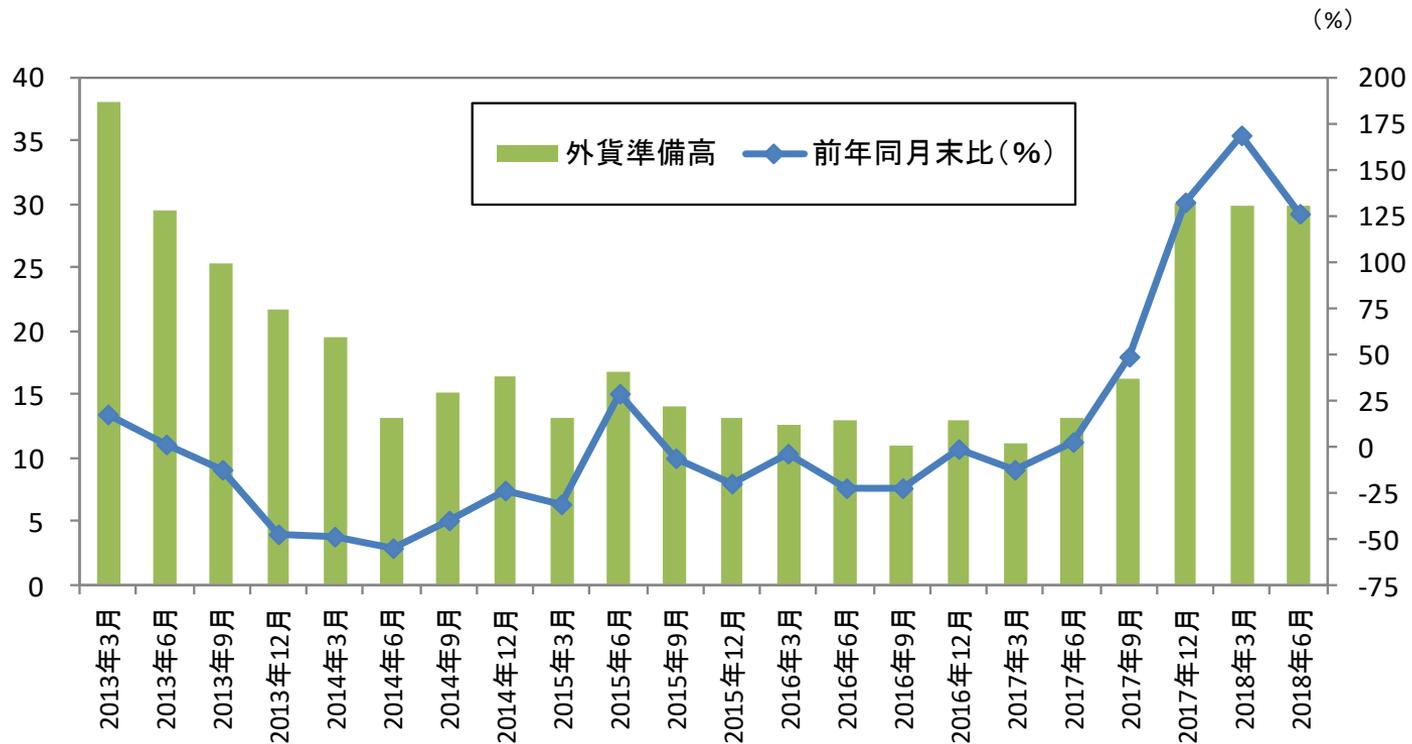
2018年6月は前月比で対円、対ドル共にトゥグルク安となり、1円22.10トゥグルク、1ドル2,432トゥグルクだった。



出所: モンゴル銀行

# 12.外貨準備高

2018年6月末時点におけるグロス外貨準備高は、前年同月末比2.3倍の29億8,940万ドルとなった。



出所: モンゴル銀行

# 13.主要輸出入品目

2018年1～6月の主要輸出品目のうち、石炭が前年同期比10.2%と増加した。輸入品目では、自動車およびその部品の輸入額が64.9%増加した。

(単位：100万ドル)

品目	2016年1～6月	2017年1～6月	2018年1～6月	前年同期比
輸出	2,192.5	3,105.8	3,581.4	15.3%
鋳物	1,594.0	2,554.9	3,027.0	18.5%
石炭	293.2	1,282.4	1,412.8	10.2%
卑金属およびその製品	33.0	49.6	49.8	0.4%
皮革および毛皮並びにこれらの製品	16.9	14.8	11.4	-23.0%
生地およびその製品	175.6	208.8	242.8	16.3%
石、人造石、貴金属および宝石	280.6	180.6	144.9	-19.8%
輸入	1,499.1	1,924.5	2,759.1	43.4%
鋳物	290.0	438.2	591.1	34.9%
ガソリン	82.8	113.0	126.0	11.5%
ディーゼル	85.8	193.8	253.1	30.6%
自動車およびその部品	195.6	291.9	481.4	64.9%
機械器具、電気製品	307.5	400.5	577.3	44.1%
食料品	139.5	166.4	199.0	19.6%

注：2018年1～6月は速報値

出所：国家統計局

# 14. 主要輸出相手国

2018年1～6月における主要輸出相手国のうち、輸出金額で1位の中国は前年同期比18.2%増、構成比は92.5%(2.2ポイント上昇)となった。

国名	2016年1～6月		2017年1～6月		2018年1～6月		
	金額 (千ドル)	構成比 (%)	金額 (千ドル)	構成比 (%)	金額 (千ドル)	伸び率 (%)	構成比 (%)
合計	2,192,481.7	100.0	3,105,778.5	100.0	3,581,380.6	15.3	100.0
中国	1,790,573.3	81.7	2,803,611.3	90.3	3,314,114.8	18.2	92.5
英国	124,599.7	5.7	220,245.8	7.1	155,973.7	-29.2	4.4
ロシア	25,065.9	1.1	27,138.5	0.9	40,388.2	48.8	1.1
イタリア	12,222.2	0.6	17,403.5	0.6	17,666.7	1.5	0.5
シンガポール	9,506.1	0.4	9,139.0	0.3	13,172.5	44.1	0.4
ドイツ	37,859.7	1.7	5,727.6	0.2	6,910.9	20.7	0.2
日本	4,803.0	0.2	4,652.3	0.1	6,131.6	31.8	0.2
韓国	2,123.6	0.1	2,119.5	0.1	4,760.9	124.6	0.1
トルコ	1,056.6	0.0	428.8	0.0	3,121.5	628.0	0.1
ベトナム	438.7	0.0	268.9	0.0	2,721.0	911.9	0.1
米国	6,239.0	0.3	3,263.5	0.1	2,621.9	-19.7	0.1
フランス	3,179.8	0.1	2,090.3	0.1	2,483.1	18.8	0.1
その他	174,814.1	8.1	9,689.5	0.2	11,313.7	16.8	0.3

注: 2018年1～6月は速報値

出所: 国家統計局

# 15. 主要輸入相手国

2018年1～6月における輸入総額は前年同期比43.4%増加した。主要輸入相手15カ国のうち、第5位の米国だけが前年同期比7.6%減と減少した。第3位の日本は、31.7%増と急増した。

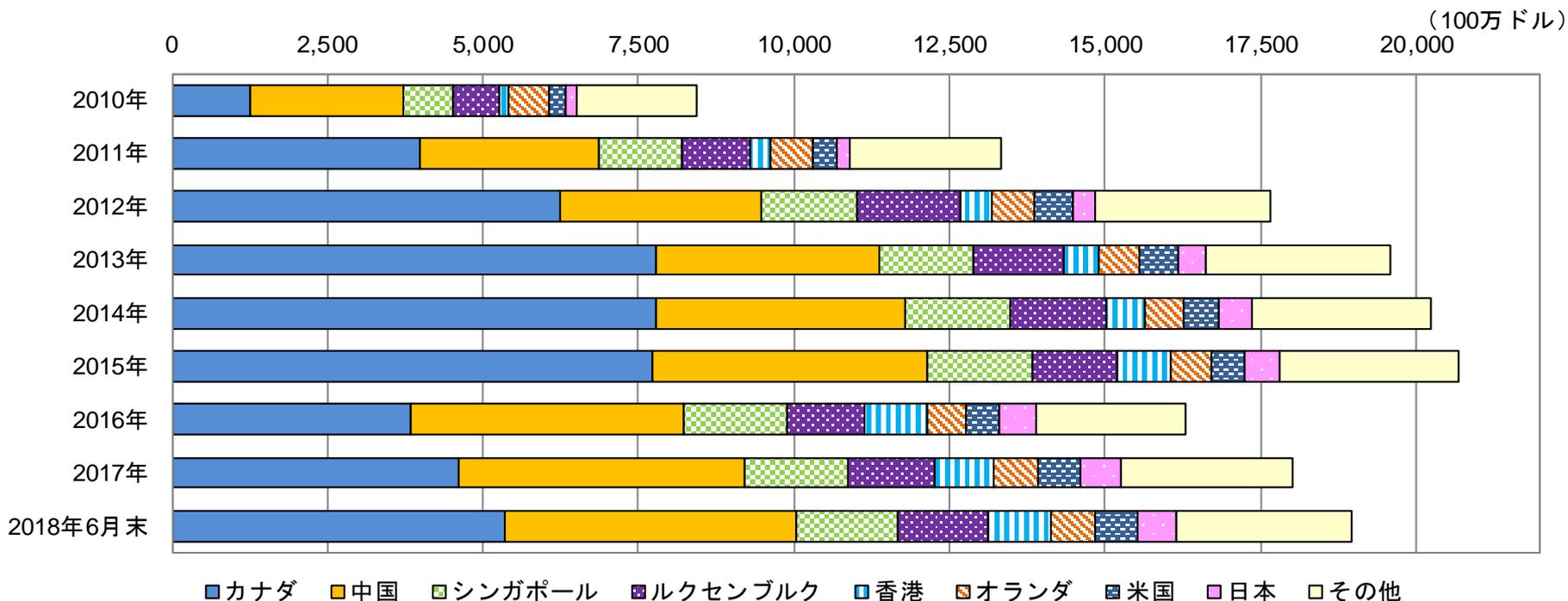
国名	2016年1～6月		2017年1～6月		2018年1～6月		
	金額 (千ドル)	構成比	金額 (千ドル)	構成比	金額 (千ドル)	伸び率 (%)	構成比
合計	1,499,135.4	100.0	1,924,526.9	100.0	2,759,141.3	43.4	100.0
中国	506,108.8	33.8	606,675.0	31.5	961,269.5	58.4	34.8
ロシア	364,827.0	24.3	532,184.4	27.7	818,366.4	53.8	29.7
日本	142,342.2	9.5	195,933.4	10.2	258,073.2	31.7	9.4
韓国	97,912.2	6.5	92,040.8	4.8	117,021.5	27.1	4.2
米国	64,013.2	4.3	99,781.0	5.2	92,155.9	-7.6	3.3
ドイツ	55,303.2	3.7	58,341.6	3.0	74,523.1	27.7	2.7
インド	8,961.3	0.6	13,339.7	0.7	25,796.1	93.4	0.9
イタリア	14,789.5	1.0	21,918.4	1.1	25,411.4	15.9	0.9
ポーランド	15,742.7	1.1	22,499.3	1.2	22,544.9	0.2	0.8
ベトナム	17,954.4	1.2	17,625.2	0.9	22,336.2	26.7	0.8
マレーシア	18,833.8	1.3	17,306.4	0.9	22,329.9	29.0	0.8
カナダ	14,511.5	1.0	6,940.3	0.4	21,173.6	205.1	0.8
豪州	8,030.1	0.5	14,996.6	0.8	19,747.3	31.7	0.7
スウェーデン	4,050.6	0.3	13,701.7	0.7	17,821.8	30.1	0.6
トルコ	11,764.1	0.8	13,815.0	0.7	15,986.4	15.7	0.6
その他	153,990.9	10.3	197,428.2	10.2	244,584.2	23.9	8.9

注: 2018年1～6月は速報値

出所: 国家統計局

# 16.主要国・地域別直接投資額

2018年6月末の直接投資額(累計)は、190億ドルとなった。主要国別ではカナダ、中国、シンガポール、ルクセンブルク、香港の5カ国・地域からの直接投資が141億ドルで全体の75%を占めた。



出所：モンゴル銀行

# 17.主要国・地域別投資企業数

モンゴル政府・投資局によると、2015年8月現在の主要国・地域別の直接投資企業数は、合計1万3,326社。このうち、中国が6,549社、全体の約5割を占めて最大。次いで韓国(2,333社)、ロシア(860社)、日本(557社)、米国(305社)等の順となっている。

なお、外務省が実施している海外在留邦人数調査統計(平成30年版(2017年10月))によると、日本企業の支店開設数:支店1社、駐在員事務所56社、現地法人化した企業等数:448社であった。

# 18.主要業種別投資企業数

2015年8月現在、主要業種別の直接投資企業数の構成は、貿易・レストランが9,312社で全体の7割を占める。このほか、鉱業(416社)、エンジニア施設・建築材料生産(399社)、観光(318社)、軽工業(190社)、食料品生産(182社)、家畜産業の原料加工業(158社)、輸送(134社)、通信(110社)等となっている。

# 19. モンゴル企業の動向事例

---

## カシミア製造国内最大手のゴビがトゥブ県に新工場を建設

会社名:ゴビ(GOBI)

創業:1981年(日本のODAにより建設、2007年に民営化)

事業内容:カシミア、キャメルウール製品の製造・販売

カシミア国内最大手のゴビが事業拡大のため、総面積14.7ヘクタールのカシミア一次加工工場をトゥブ県セルゲレン郡に建設予定で、6月15日に起工式を行った。同式典には、バトゾリグ食糧・農牧業・軽工業大臣、トゥブ県のバトジャルガル知事、タウン・ボグドグループのバートルサイハン会長らが出席した。

モンゴル国は毎年約9,500トンのカシミア原毛を世界市場へ供給し、その内90%は洗浄した状態で輸出している。残りの10%は国内工場で加工し、最終製品として国内外の消費者に供給している。ゴビ社はカシミア原毛を国内で加工し最終製品として輸出し、外貨獲得に貢献する目的で、同計画を発案した。

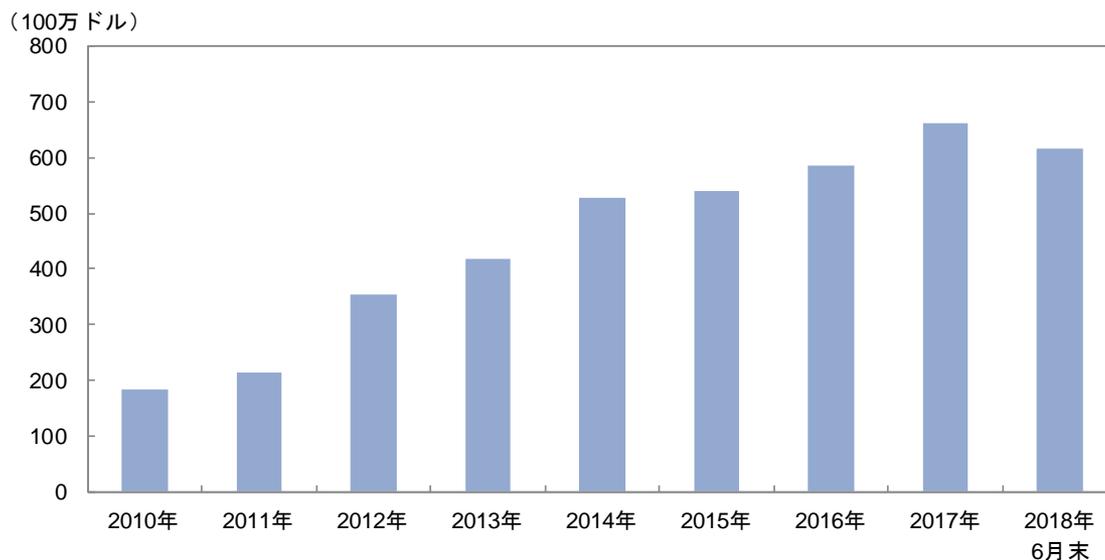
カシミア一次加工工場は年間4,000トンのカシミア原毛、2,000トンの整毛を生産でき、原料の調達は地方で遊牧民から直接買い付ける、または遊牧民が工場に納入するという2つの方法で行っている。プロジェクトにより470人分の雇用創出、地方および全国の経済発展、輸出拡大が期待されている。

出所:ニュースサイトgogo.mn  
(翻訳転載許諾済み)

# 20. 日本からの直接投資

2018年6月末における日本からの直接投資額(累計)は、6億1,600万ドルとなった。  
日本からの主要企業は、通信、銀行、製造、鉱業、鉱山機械・建設機械の販売、  
建設やエネルギーなどの分野となっている。

## 主要投資企業名(順不同)



出所：モンゴル銀行

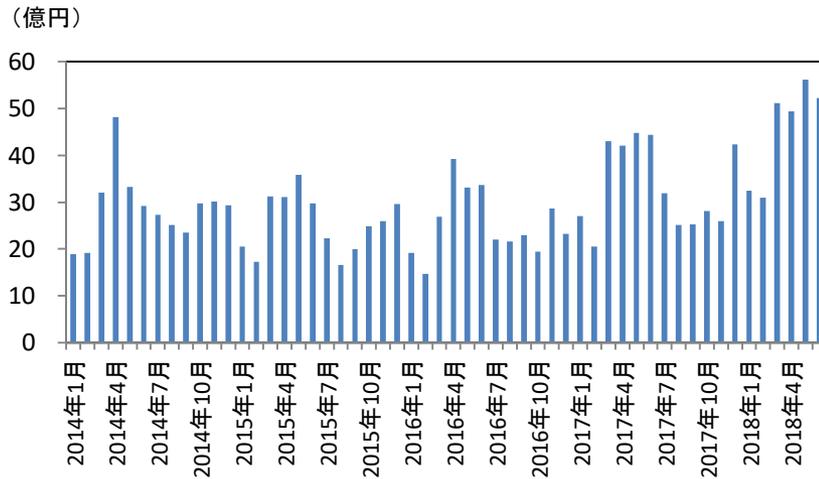
KDDI  
澤田ホールディングス  
賛光精機  
丸紅  
双日  
三菱商事  
住友商事  
スルガコーポレーション  
会沢高圧コンクリート  
ネクサス  
旭栄工務、  
いずみガーデン  
東海運  
SBエナジー  
KPMGあずさ監査法人  
サイサン  
日産自動車  
オリックス

出所：[日本モンゴル貿易投資データブック2013](#)

# 21. 日本との貿易概況

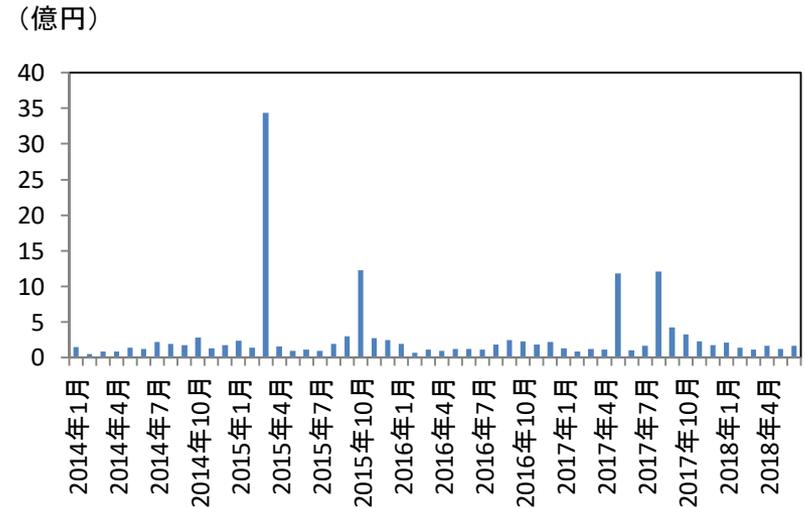
貿易額について日本側の統計をみると、2018年1～6月における日本の対モンゴル輸出は前年同期比22.8%増の272億円、日本の対モンゴル輸入は同46.9%減の9億円となった。

## 日本の対モンゴル輸出



出所: 財務省貿易統計(日本)

## 日本の対モンゴル輸入



出所: 財務省貿易統計(日本)

レポートをご覧いただいた後、アンケート(所要時間:約1分)にご協力ください。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ora2/20180020>

本レポートに関する問い合わせ先：  
日本貿易振興機構（ジェトロ）  
海外調査部 中国北アジア課

〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32  
TEL : 03-3582-5181  
E-mail : ORG@jetro.go.jp

**禁無断転載**